

凡例 日日時 期間 場所 内容 対象 講師 費用 定員 持ち物 申し込み 提出先 その他 問い合わせ 休館日

※特に記載のない場合、申込時間は開館(開庁)日の午前9時から午後5時まで。入館料等詳細は各施設まで。

# 第5回記念信州安曇野ハーフマラソン開催決定

## 2019年6月2日(日) 午前9時スタート



### 安曇野 FUN RUN ~人と自然で安曇野流おもてなし~

安曇野の美しい景観と地域の皆さんの温かい応援により、全国的にも人気の大会となった「第5回記念信州安曇野ハーフマラソン」の開催が決定しました。

大会コンセプトは「安曇野 FUN RUN ~人と自然で安曇野流おもてなし」。安曇野の魅力を全国に発信するため、市民の皆さんのご参加とご協力をお願いします。

### 大会概要

- 日時 2019年6月2日(日)
- スタート・フィニッシュ会場 豊科南部総合公園
- ハーフマラソンの部(21.0975\*<sub>0</sub>) 制限時間3時間  
午前9時スタート
- ファミリーランの部(2\*<sub>0</sub>) 制限時間20分  
午前9時15分スタート

### ランナー募集

#### ハーフマラソンの部(一般男子・一般女子)

●参加資格 大会当日18歳以上、制限時間内に完走できる人

- 参加料 5,500円(税込)
- 定員 5,000人(市民枠500人)・先着順

#### ファミリーランの部

- 参加資格 大会当日18歳以上の人と小学生のペア
- 参加料 3,000円(税込)
- ※小学生のみ1人まで追加申し込み可能(合計で3人)
- ※3人1組の場合は4,000円(税込)
- 定員 300組600人・先着順

●申し込み 1月12日(土)~3月15日(金)に次の方法で申し込みください。

- ①ランネット(インターネット)
- ②郵便振替用紙(募集要項に添付)にて、ゆうちょ銀行または、郵便局窓口で申し込み  
募集要項は1月4日(金)以降に市役所1階総合案内および各支所地域課で入手可

●問い合わせ 信州安曇野ハーフマラソン実行委員会事務局(市観光交流促進課内)

TEL 72・2239 FAX 72・1340

※大会の詳細は、大会公式ホームページを確認ください。

#### コースマップ



### 文化施設

#### 安曇野高橋節郎記念美術館

TEL 81・3030 FAX 82・0551

#### 冬期企画 小林弘幸洋画展

ふるさと安曇野からの語らい

市内在住の小林弘幸さんによる展示です。ふるさと安曇野の風景をはじめ各公募展の受賞作品数点を含む、小品から100号までの油彩画等を展示します。

1月9日(水)~20日(日)

午前9時~午後5時(最終日のみ午後3時まで)

美術館内南の蔵

費無料 休1月15日(火)



小林弘幸作 安曇野「待春」

### 豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

#### 友の会 しめ縄作り講習会

自分で作ったしめ縄飾りでお正月を迎えませんか。

12月21日(金)

午前9時30分~11時30分

美術館オリエンテーションルーム

関古幡正夫さん

費無料 定15人(先着順)

持ハサミ・座布団

申美術館窓口へ直接または電話で

#### 田淵行男記念館

TEL 72・9964 FAX 88・2010

#### 丸山晩霞水彩画展

現在の東御市に生まれ、日本の水彩画の発展に尽くした明治の山岳画家の作品を展示します。

2月24日(日)まで

記念館地階展示室



丸山晩霞作「槍ヶ岳」

### 1月は市民の入館料無料

田淵行男の業績を知っていただくため、1月中は市民の皆さんの入館料が無料となります。(免許証等住所が分かるものを持参ください)

開館時間 午前9時~午後5時

休月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、12月28日(金)

1月4日(金)

### 碓氷公園研成ホール

#### 研成ホール美術講座

#### 「子ども美術教室」

基本的なデッサンから絵画、彫刻制作までを学びます。

1月12・19・26日、2月2・9日(いずれも土曜日 全5回)

▽午前の部 10時~11時30分

▽午後の部 1時30分~3時

場研成ホール研修室Ⅱ

小学生~高校生

講師 田卓二さん

費 3,000円(材料費含む)

定 15人

申 1月8日(火)までに碓氷美術館へ電話またはファクスで(12月21日~31日休館。ファクス可)

碓氷山美術館 TEL 82・2094

FAX 82・9070

### 再発見!安曇野の文化

その81 豊科郷土博物館

TEL 72・5672 FAX 72・7772

#### 蛇体把手付

#### ワイングラス形土器

本年9月27日に、「信州の特色ある縄文土器」として長野県教育委員会が県内18市町村の縄文土器158点を長野県宝に指定しました。

安曇野市では、蛇体把手付ワイングラス形土器を含む3点が県宝となっています。

明科南陸郷の、ほろろく屋敷遺跡から出土したこの土器は、把手・胴体・台の高さの比率がほぼ均等で、造形的に安定した均整のとれた形が特徴です。大きな把手は蛇を模しており、胴体には人の形をした模様が描かれています。市内出土の県宝縄文土器3点は、12月26日(水)まで穂高郷土資料館で展示しています。



蛇体把手付ワイングラス形土器

